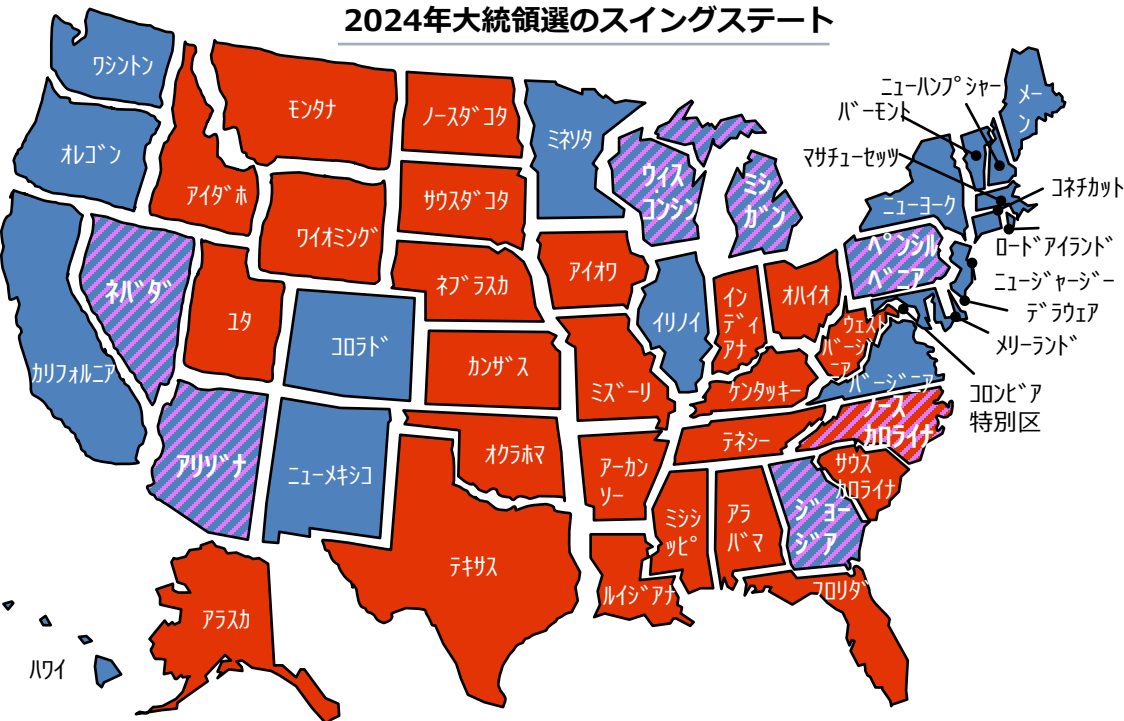


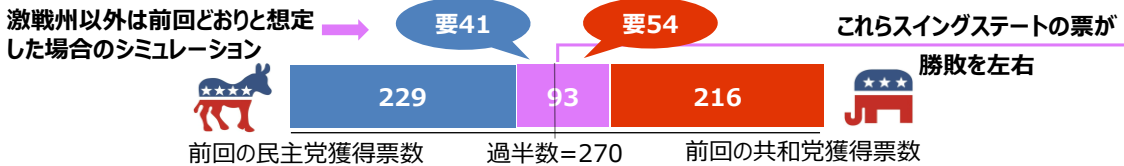
米国大統領選の仕組み ～スイングステートとは

- 勝利政党の変動しやすい激戦州を、振り子のように揺れるさまから「スイングステート」という。選挙人過半数の270票を獲得するには、伝統的な地盤を有する州の票に、スイングステートの票をいかに積み重ねるかが鍵となる。
- 米国主要メディアは、2024年大統領選のスイングステートとして、アリゾナ州、ジョージア州、ミシガン州、ネバダ州、ノースカロライナ州、ペンシルベニア州、ウィスコンシン州を挙げている。

2024年大統領選のスイングステート



(注) 紫網掛けがスイングステート。青は前回大統領選での民主党勝利州、赤は同共和党勝利州。勝者総取りではないネブラスカ州とメイン州は選挙人獲得数が多い政党を勝利とした。



<p>アリゾナ州(11)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 49.4 49.1</p>	<p>伝統的に赤い州。企業進出に伴う移住者や移民増加で民主党支持が拡大し、前回は民主党が勝利。RCP世論調査平均ではトランプ氏が4.7ポイントリード。</p>
<p>ジョージア州(16)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 49.5 49.3</p>	<p>伝統的に赤い州。保守層が多いが、都市部で民主党支持が増加し、前回は民主党が勝利。RCP世論調査平均ではトランプ氏が6.8ポイントリード。</p>
<p>ミシガン州(15)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 50.6 47.8</p>	<p>2016年に共和党が勝利したが、伝統的には青い州。白人の労働者階級が多く、アラブ系人口が全米最多。RCP世論調査平均ではトランプ氏が4.2ポイントリード。</p>
<p>ネバダ州(6)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 50.1 47.7</p>	<p>民主党の勝利が続いているが、毎回有権者の動向が揺れる州。RCP世論調査平均ではトランプ氏が8.4ポイントリード。</p>
<p>ノースカロライナ州(16)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 48.6 49.9</p>	<p>共和党の勝利が続いているが、毎回有権者の動向が揺れる州。RCP世論調査平均ではトランプ氏が6.0ポイントリード。</p>
<p>ペンシルベニア州(19)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 50.0 48.8</p>	<p>2016年に共和党が勝利したが、伝統的には青い州。RCP世論調査平均ではバイデン氏が1.4ポイントリード。</p>
<p>ウィスコンシン州(10)</p> <p>直近5回 04 08 12 16 20</p> <p>前回 49.5 48.8</p>	<p>2016年に共和党が勝利したが、伝統的には青い州。農村部に保守層、都市部・郊外にリベラル層が居住。RCP世論調査平均ではトランプ氏が1.2ポイントリード。</p>

(出所) 270toWin、Real Clear Politics (RCP)。世論調査平均は2月28日時点、各種報道などを基にジェトロ作成。右表かつこ内は各州に割り当てられた選挙人の数。